

元ソムリエでセンスある芸術家肌の醸造家

1962 年生まれ、フランソワは、近年ローヌで最も評価を上げている造り手で、ローヌを代表する醸造家の一人です。ヴィラル家は代々農家であり、ワイン造りに携わってきませんでした。

彼は 15 歳からワイン造りに携わり、20 代前半の頃、ソムリエを経験しました。著名なソムリエ達と交友関係を持ち、それに基づき栽培及び醸造の勉強をして、理想のワイン造りを目指しました。1989 年に初めてコンドリュエに畑を購入し、1992 年に初リリース以来、各国・各方面で高い評価を得ており、メイユール・ヴァン・ド・フランスでは二ツ星を獲得するに至りました。

2019 年からはオーガニックに転換するなど、北ローヌを代表するドメヌとしての地位を確立し、多くのヴィニキュロンたちが彼のワインを手本としています。



2013 Seul en Scène Vins de Pays des Collines Rhodaniennes

スール・アン・セヌ ヴァン・ド・ペイ・デ・コリンヌ・ローダニエンヌ

畑について

区画： Ampuis, Saint Cyr sur Rhône
リュエディー： Le Plomb, Côté Bodin, Le Grand Taillys, Fontjean, Montlys, Servonnaie
畑の向き： 南、南東
品種： シラー 99%、ヴィオニエ 1%
収量： 40hl/ha
植密度： 7,500 本 /ha
仕立て： コルドン・ド・ロワイヤ、ゴブレ
土壌： 砕けた石英片岩
樹齢： 20 年



ワインメイキングについて

65% 全房。2 週間開放式のステンレス及び木製タンクでアルコール発酵。
木樽で 19 カ月間熟成。新樽比率は 35%、65% は 2~4 年使用樽。
瓶詰め：2015 年 3 月

参考小売価格：8,000 円（税別）



FVL45S-13